

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和8年2月21日 13時25分～15時35分)

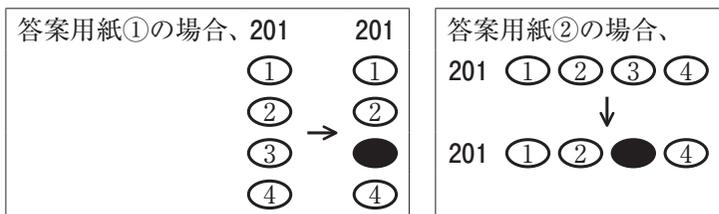
注 意 事 項

1. 試験問題は問題 81～160 の 80 問で、解答時間は正味 2 時間 10 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には 1 から 4 までの四つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 問題 201 県庁所在地はどれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の ③ をマークすればよい。



- (2) 答案の作成には **HB** の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークする。)

悪い解答の例…… ⊖ ⊗ (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないから注意すること。
- (4) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

専 門 科 目

問題 81 陰陽の属性が同じ組合せはどれか。

1. 熱 —— 血
2. 裏 —— 重
3. 下 —— 明
4. 昼 —— 地

問題 82 「治未病」の概念に相当するのはどれか。

1. 人と天地は相応している。
2. 病気をみるのではなく、病人をみる。
3. 身体的異常は精神活動にも影響する。
4. ある症状が現れた場合、病に進展しないようにする。

問題 83 五行色体で相剋関係にある組合せはどれか。

1. 涙 —— 苦
2. 唇 —— 商
3. 鼻 —— 腐
4. 憂 —— 青

問題 84 気の作用で成長を促すのはどれか。

1. 推 動
2. 固 摂
3. 温 煦
4. 防 御

問題 85 血の生理作用はどれか。

1. 臓腑を温める。
2. 精神活動を支える。
3. 腠理の開閉を行う。
4. 関節運動を円滑にする。

問題 86 肅降を主る臓に剋される臓の生理作用はどれか。

1. 運化
2. 疏泄
3. 統血
4. 納気

問題 87 大腸について正しいのはどれか。

1. 糟粕を変化させる。
2. 飲食物を納める。
3. 水穀を分別する。
4. 精汁を貯蔵する。

問題 88 第9胸椎に付着する臓と表裏関係にある腑の生理作用はどれか。

1. 筋を主る。
2. 決断を主る。
3. 昇清を主る。
4. 清濁の分別を主る。

問題 89 病邪と症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 燥邪 —— 高熱
2. 寒邪 —— めまい
3. 風邪 —— 便秘
4. 湿邪 —— 関節の腫れ

問題 90 七情で「咳嗽、鼻汁、皮膚の異常」がみられる病証の原因となりやすいのはどれか。

1. 喜
2. 悲
3. 思
4. 恐

問題 91 経脈病証で「嘔吐、齒の痛み、精神不安定、口角のゆがみ、腹鳴」に対する治療穴はどれか。

1. 衝 陽
2. 太 溪
3. 神 門
4. 陽 池

問題 92 腹診で小腹不仁がある患者にみられる皮膚の色はどれか。

1. 青 味
2. 赤 味
3. 白 味
4. 黒 味

問題 93 経脈における実の反応で最も適切なのはどれか。

1. 不 仁
2. 冷 感
3. 緊 張
4. 陷 下

問題 94 あん摩の基本手技で按撫法と言われているのはどれか。

1. 軽擦法
2. 揉捏法
3. 圧迫法
4. 運動法

問題 95 胆を絡う経脈の流注について正しいのはどれか。

1. 側頸部をめぐる。
2. 肩甲骨をめぐる。
3. 生殖器をめぐる。
4. 内果の後ろをめぐる。

問題 96 手足の少陽経が接続するのはどれか。

1. 外眼角
2. 鼻翼外方
3. 手の薬指端
4. 足の第1指外側端

問題 97 同身寸法で母指と中指の指頭をあわせて環をつくり、中指の橈側にできる横紋の端を結ぶ間の幅はどれか。

1. 1寸
2. 1寸5分
3. 2寸
4. 2寸5分

問題 98 骨度で前髪際中点から後髪際中点と同じ寸法はどれか。

1. 両額角髪際間
2. 肘窩から手関節横紋
3. 左右の肩甲棘内端縁間
4. 脛骨内側顆下縁から内果尖

問題 99 経脈とそれに属する原穴の組合せで正しいのはどれか。

1. 肺 経 —— 大 陵
2. 肝 経 —— 太 衝
3. 心包経 —— 太 淵
4. 脾 経 —— 太 溪

問題 100 同じ経脈に属する原穴と絡穴の組合せで正しいのはどれか。

1. 京 骨 —— 大 鍾
2. 大 陵 —— 偏 歴
3. 衝 陽 —— 蠡 溝
4. 腕 骨 —— 支 正

問題 101 臓腑の気が集まる経穴はどれか。

1. 丘 墟
2. 通 里
3. 中 極
4. 小腸俞

問題 102 前正中線上で胸骨体下端から下8寸にあるのはどれか。

1. 関 元
2. 石 門
3. 氣 海
4. 神 闕

問題 103 頭維穴の部位はどれか。

1. 頭部、外眼角の外方5分、陥凹部
2. 頭部、眉の上方1寸、瞳孔線上
3. 頭部、前正中線上、前髪際の後方1寸
4. 頭部、額角髪際の直上5分、前正中線の外方4寸5分

問題 104 筋肉に押圧できる経穴はどれか。

1. 大 横
2. 中 都
3. 少 沢
4. 水 泉

問題 105 心を絡う経脈はどれか。

1. 手の少陽経
2. 手の少陰経
3. 手の太陰経
4. 手の太陽経

問題 106 手関節横紋から最も近い経穴はどれか。

1. 外 関
2. 偏 歴
3. 養 老
4. 列 欠

問題 107 外果尖の上方5寸に取穴するのはどれか。

1. 光 明
2. 飛 揚
3. 地 機
4. 豊 隆

問題 108 エアポケット現象と関連が深いのはどれか。

1. 丘疹点
2. 圧診点
3. 良導点
4. トリガーポイント

問題 109 便秘症で便潜血反応検査を受けるべき症例として最も適切なのはどれか。

1. 60歳で便の狭小化・体重減少を伴う。
2. 45歳で口渇・多飲・多尿を伴う。
3. 38歳で抑うつ・食欲不振・不眠を伴う。
4. 13歳で腹痛・腹部不快感・交替性便通異常を伴う。

問題 110 頸椎症の経過観察記録において SOAP 形式で記録する場合、O に該当するのはどれか。

1. 頸部に鈍い痛みがある。
2. ジャクソンテスト陽性である。
3. 神経根が障害されている可能性が高い。
4. 頸肩部の筋に対して温熱療法を行う。

問題 111 乳房マッサージで乳頭部への施術に用いられる手技はどれか。

1. 二指揉捏法
2. 指蹠軽擦法
3. 環状叩打法
4. 手掌圧迫法

問題 112 次の症例で下肢のブルンストロームステージはどれか。

「60歳の男性。左片麻痺。左下肢の共同運動と痙縮がわずかにみられ、分離運動はできない。」

1. ステージⅡ
2. ステージⅢ
3. ステージⅣ
4. ステージⅤ

問題 113 仙骨を押圧し、仙腸関節部の疼痛を誘発する徒手検査はどれか。

1. パトリックテスト
2. マクマレーテスト
3. ニュートンテスト
4. K・ボンネットテスト

問題 114 上後腸骨棘、大転子近位端、及び上後腸骨棘と尾骨下端を結ぶ中点の3点を囲む範囲に存在する筋はどれか。

1. 大腿方形筋
2. 腸腰筋
3. 小殿筋
4. 梨状筋

問題 115 次の症例で顕著な筋萎縮を触知できる経穴として最も適切なのはどれか。

「74歳の女性。主訴は両膝の痛み。最初は歩き始めが痛かったが、最近は階段を降りるときにも痛むようになった。O脚となり、膝を完全に伸ばすことができない。」

1. 足三里
2. 委中
3. 血海
4. 膝陽関

問題 116 胸郭出口症候群の徒手検査で、押圧による放散痛を指標とするのはどれか。

1. ライトテスト
2. モーレイテスト
3. アドソンテスト
4. エデンテスト

問題 117 次の症例で最も適切な疾患はどれか。

「40歳の女性。3日前に左顔面に違和感が生じ、食事中に口から食べ物がこぼれるようになった。左側の眼は閉じづらく、額のしわ寄せもできない。難聴や耳介の水疱は認めない。」

1. 脳出血
2. ベル麻痺
3. 聴神経腫瘍
4. ラムゼイ ハント症候群

問題 118 次の症例で障害神経に支配される筋への局所治療穴として正しいのはどれか。

「20歳の男性。サッカーの試合中に膝関節下部外側を強く蹴られ、直後から痛みと腫脹が起こった。その後、足背部の知覚障害と足関節の背屈が困難となった。」

1. 光明
2. 地機
3. 豊隆
4. 蠡溝

問題 119 神経麻痺と罹患神経への治療穴の組合せで正しいのはどれか。

1. 橈骨神経麻痺 —— 支正
2. 尺骨神経麻痺 —— 郄門
3. 深腓骨神経麻痺 —— 飛揚
4. 脛骨神経麻痺 —— 承筋

問題 120 小後頭神経痛の局所治療穴として適切なのはどれか。

1. 翳 風
2. 完 骨
3. 頭 維
4. 天 柱

問題 121 鉄欠乏性貧血で特徴的な症状がみられるのはどれか。

1. 爪
2. 顔 色
3. 唇
4. 毛 髪

問題 122 次の症例で今後絞扼される可能性が最も高い神経はどれか。

「18歳の男性。10歳のときに柔道の試合で左の上腕骨外側顆骨折の既往がある。
年齢とともに同側の外反肘が進行している。」

1. 正中神経
2. 尺骨神経
3. 橈骨神経
4. 内側前腕皮神経

問題 123 次の症例で確認すべき検査として最も適切なのはどれか。

「42歳の女性。最近、友人に誘われて未経験だったテニスを始めたところ、しばらくしてバックハンドストロークの際に肘の外側が痛むようになった。」

1. トムゼンテスト
2. サルカスサイン
3. フロマン徴候
4. リフトオフテスト

問題 124 ジャンパー膝で施術対象となる罹患筋として最も適切なのはどれか。

1. 大腿四頭筋
2. 大腿筋膜張筋
3. 大腿二頭筋
4. 半腱様筋

問題 125 次の症例で最も適切な疾患はどれか。

「17歳の男子。陸上部の長距離選手。当初、下腿下部内側の圧痛と練習時の痛みのみであったが、最近は歩行時にも痛みがある。」

1. 腸脛靭帯炎
2. オスグッド病
3. 鵞足炎
4. シンスプリント

問題 126 下腿コンパートメント症候群で深後方コンパートメントの障害を確認する他動運動はどれか。

1. 母趾の背屈
2. 足関節の底屈
3. 足関節の内がえし
4. 第2～第5趾の屈曲

問題 127 肩こりで緊張がみられる筋と局所治療穴の組合せで正しいのはどれか。

1. 胸鎖乳突筋 —— 天 柱
2. 菱形筋 —— 肩 井
3. 棘上筋 —— 秉 風
4. 肩甲挙筋 —— 天 宗

問題 128 便秘と治療方針の組合せで最も適切なのはどれか。

1. 熱 秘 —— 虚熱を除く。
2. 冷 秘 —— 寒邪を除く。
3. 気 秘 —— 津液を補う。
4. 虚 秘 —— 気血を補う。

問題 129 次の症例の八綱病証で最も適切なのはどれか。

「55歳の男性。主訴は頭痛。職場の人間関係がうまくいかず、イライラすることが多い。ストレスを感じると強い頭痛を自覚。眩暈、目赤、口苦があり、脈は弦数を認める。」

1. 表虚証
2. 表実証
3. 裏虚証
4. 裏実証

問題 130 次の症例の経脈病証に対して、循経取穴により治療する場合、最も適切なのはどれか。

「35歳の男性。右足関節の内がえし捻挫をしてから脇腹が痛くなり、腰をひねることができなくなった。よくため息をつく。」

1. 金 門
2. 外 丘
3. 中 都
4. 水 泉

問題 131 次の症例の病証に対する治療方針として最も適切なのはどれか。

「46歳の女性。主訴は肥満。ここ数年、殿部や大腿部が締まりなく肥満している。食欲や食事は以前とあまり変わらない。動くのが面倒で、動くと息切れしやすく、下腹部や腰が冷えてだるい。脈は遅弱を認める。」

1. 湿熱を除く。
2. 瘀血を除く。
3. 心気を補う。
4. 腎陽を補う。

問題 132 次の症例の病証でみられる痛みの性質で最も適切なのはどれか。

「36歳の女性。主訴は月経痛。月経前から月経中にかけて痛みが起り、出血後に軽減する。腹は拒按とともに少腹急結を認める。」

1. 隠痛
2. 空痛
3. 刺痛
4. 灼痛

問題 133 次の症例の病証に対する治療方針として最も適切なのはどれか。

「27歳の女性。今朝から耳閉感を伴う強い耳鳴りがする。昨夜、深酒と甘い物の過食をした。めまいや頭重感もある。舌質は紅、舌苔は黄膩、脈は滑数を認める。」

1. 脾陽を補う。
2. 腎陰を補う。
3. 痰火を除く。
4. 瘀血を除く。

問題 134 次の症例の病証に対する治療穴の組合せで最も適切なのはどれか。

「18歳の女性。近頃、夕食後に腹部が脹り、朝は食欲がない。1か月後に受験を控えており、寝つきが悪く、下痢を繰り返している。舌質は淡紅、脈は弦を認める。」

1. 神門 —— 太白
2. 太衝 —— 太白
3. 太衝 —— 太溪
4. 神門 —— 太溪

問題 135 つわりの病態として最も適切なのはどれか。

1. 気脱
2. 気滞
3. 気陷
4. 気逆

問題 136 瘀血による腹痛の特徴はどれか。

1. 夜に痛みが強まる。
2. 排便により軽快する。
3. 痛む場所は一定しない。
4. 食事により痛みが和らぐ。

問題 137 夜間頻尿による不眠と下腹部の軟弱がみられる高齢者に対して、募穴による治療を行う場合、適切な部位はどれか。

1. 上腹部、前正中線上、臍中央の上方6寸
2. 前胸部、第6肋間、前正中線の外方4寸
3. 側腹部、第11肋骨端下縁
4. 側腹部、第12肋骨端下縁

問題 138 素問上古天真論において、女性の成長や身体的変化の節目となる年齢周期はどれか。

1. 5年
2. 6年
3. 7年
4. 8年

次の症例について、問題 139、140 の問いに答えよ。

「48 歳の女性。便秘がちで、2 週間前から残便感がある。排便時、肛門部に弱い痛みと鮮血がありイボ状の隆起を触れるが自然に戻る。腹痛、排膿はない。仕事は長時間の座業、中学生の双子がいる。」

問題 139 疾患として最も考えられるのはどれか。

1. 過敏性腸症候群
2. 潰瘍性大腸炎
3. 痔 核
4. 痔 瘻

問題 140 本患者への生活指導として最も適切なのはどれか。

1. 肛門部を冷やす。
2. いきんで便を出し切る。
3. 水分を多めに摂る。
4. 毎日腹筋運動をする。

次の症例について、問題 141、142 の問いに答えよ。

「38歳の男性。肥満体型。猛暑日が続く熱中症予防のため多飲していた。最近、全身倦怠感が強く近医を受診した。HbA1c 10%、膵島関連自己抗体は陰性であった。」

問題 141 合併する症状として最も適切なのはどれか。

1. 発熱
2. 口渇
3. 下痢
4. 冷汗

問題 142 症状増悪を防ぐために最も避けるべき飲料はどれか。

1. 牛乳
2. スポーツドリンク
3. ブラックコーヒー
4. 炭酸入りミネラルウォーター

次の症例について、問題 143、144 の問いに答えよ。

「43歳の男性。主訴は日によって部位が異なる腰下肢痛。ストレスでイライラする。左右のSLRテスト、ケンプテスト、ペイステストは陰性。下肢の筋力、知覚、腱反射は正常。脈は弦を認める。」

問題 143 疾患として最も可能性が高いのはどれか。

1. 心因性腰痛
2. 梨状筋症候群
3. 根性坐骨神経痛
4. 腰部脊柱管狭窄症

問題 144 原穴を用いて治療を行う場合、最も適切なのはどれか。

1. 太 白
2. 衝 陽
3. 丘 墟
4. 太 衝

次の症例について、問題 145、146 の問いに答えよ。

「19歳の女性。美容師をめざす専門学校生。はさみを多用していたところ、右手首に痛みが出て実習が困難になった。それ以外の部位に痛みはなく、しびれもない。アイヒホッフテスト陽性。」

問題 145 痛みの原因となる腱として最も適切なのはどれか。

1. 長掌筋腱
2. 短母指伸筋腱
3. 尺側手根屈筋腱
4. 尺側手根伸筋腱

問題 146 障害されている筋に施術する場合、対象となる手の経脈として最も適切なのはどれか。

1. 陽明経
2. 太陽経
3. 厥陰経
4. 少陰経

次の症例について、問題 147、148 の問いに答えよ。

「80 歳の女性。主訴は疲労感。最近、疲れやすく動くのが面倒になった。病院ではサルコペニアと言われた。」

問題 147 診断基準に含まれるのはどれか。

1. 脂肪量
2. 骨密度
3. 酸素飽和度
4. 歩行速度

問題 148 抵抗(レジスタンス)運動の補助的役割としてマッサージに期待できないのはどれか。

1. 筋肉の柔軟性を高める。
2. 筋血流を促進する。
3. 筋疲労を回復する。
4. 筋力増強を図る。

問題 149 腹部に用いる手技として最も適切なのはどれか。

1. 四指くじき
2. 二指軽擦
3. 錐揉状揉捏
4. 把握振せん

問題 150 環状軽擦法で用いられる手技はどれか。

1. 母指軽擦
2. 二指軽擦
3. 四指軽擦
4. 手掌軽擦

問題 151 強擦法の作用で最も適切なのはどれか。

1. 癒着した組織の剥離
2. 腹部内臓の機能調節
3. 神経機能の興奮性惹起
4. リンパの還流促進

問題 152 指圧で押圧の三原則に含まれるのはどれか。

1. 加えた圧を緩めず、一定時間押圧する。
2. 押圧しながら振動を加える。
3. 軽圧、快圧と区切って押圧する。
4. 一定限度まで押圧し、その後急減圧する。

問題 153 脊椎を主な治療対象とするのはどれか。

1. 関節モビリゼーション
2. 結合織マッサージ
3. カイロプラクティック
4. オステオパシー

問題 154 徒手検査で陽性の際、あん摩マッサージ指圧施術が適応となるのはどれか。

1. ドロップアームテスト
2. エリーテスト
3. ラックマンテスト
4. トンプソンテスト

問題 155 皮膚のみに分布するのはどれか。

1. パチニ小体
2. メルケル盤
3. ルフィニ終末
4. 自由神経終末

問題 156 スタティックストレッチによる筋の伸張刺激の伝導に最も関与するのはどれか。

1. 脊髄側角
2. 脊髄前角
3. 脊髄後索
4. 脊髄前索

問題 157 腹部への皮膚刺激により胃運動が抑制される反射はどれか。

1. 内臓-内臓反射
2. 体性-内臓反射
3. 内臓-体性反射
4. 体性-体性反射

問題 158 ストレス反応において交感神経活動の調節に最も関与するのはどれか。

1. 小 脳
2. 視 床
3. 視床下部
4. 大脳基底核

問題 159 強圧刺激後に分泌されるコルチゾールの作用はどれか。

1. 血圧下降作用
2. 糖新生抑制作用
3. 抗炎症作用
4. 免疫賦活作用

問題 160 圧自律神経反射による圧迫側の発汗減少に関与するのはどれか。

1. 運動神経
2. 交感神経
3. 副交感神経
4. 内臓求心性神経

